



平成 29 年 10 月 13 日

各 位

会 社 名 アジア開発キャピタル株式会社  
代表者名 代表取締役社長 網屋 信介  
(コード：9318 東証第2部)  
問合せ先 企画管理部 天神 雄一郎  
(TEL. 03-5561-6040)

## (開示事項の追加) 子会社の商号および事業内容の変更に関するお知らせ

平成 29 年 10 月 11 日付適時開示資料「子会社の商号および事業内容の変更に関するお知らせ」におきまして、子会社の事業内容の変更に関する記載内容に不足がありましたので、その不足部分を補足する形で、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 事業内容の変更の理由

デザイア株式会社（以下、「デザイア」といいます。なお、平成 29 年 10 月 11 日付で商号を「株式会社につぼんインキュベーション」に変更しております。）は、これまで首都圏における小型投資用不動産の開発・販売を行ってまいりました。

しかし、当社グループは、平成 28 年 1 月の当社新経営体制発足後、事業ポートフォリオを見直した結果、質屋業及び中古品売買事業などの国内事業の他、海外事業については、①サンフンカイフィナンシャルグループの中国大洋百貨店を起点とするジャパン・フード・タウン事業、②同グループの中国医療ネットワーク有限公司 (China Medical & HealthCare Group Limited) との協業による高齢者介護事業、③株式会社クリアスエナジーホールディングスの子会社化によるバイオマス燃料 (PKS：パーム椰子種子殻) 供給事業（平成 29 年 10 月 11 日付適時開示資料「当社子会社による株式会社クリアスエナジーホールディングスの株式の取得（子会社化）に関するお知らせ」参照）、等に経営資源を注力していくこととなりました。なお、上記海外事業③バイオマス燃料供給事業は、今回新たに追加されたものでありますが、現在進行中の他の事業に関する中期経営計画には変更はなく、予定通りに推進してまいります。

つきましては、上記①②③等の海外事業を統括する投資持株会社として、新たに国内企業を設立することも検討いたしました。不動産会社として半ば休眠状態にあるデザイアを活用する方が時間的・費用的に有利であると判断し、同社の事業内容を投資持株会社に変更して活用することとした次第であります。一方、国内事業を統括する投資持株会社としては、当社がその機能を担ってまいります。

以 上